

笠間クラインガルテン利用者の属性と意向

Kasama Kleingarten Users' Property and Views

古屋岳彦 牧山正男

FURUYA Takehiko, MAKIYAMA Masao

1. はじめに

90年代からクラインガルテン(以下K G)と呼ばれる滞在型市民農園が各地に開設されてきた。本報では茨城県にある笠間K G内の宿泊施設付き市民農園利用者に着目し、アンケート調査をもとにその属性と意向を把握する。

2. 笠間クラインガルテンの設立の経緯と運営

(1) 笠間クラインガルテンの設立の経緯

農地の荒廃が進む笠間市では、観光農業を主軸とした農業活性化を目指し、1994年に農業活性化基本構想を掲げた。その後、農業振興と地域振興が期待されるK Gを用いた地域活性化策が進められ、構造改善事業などによって2001年4月に笠間K Gが開設した。

(2) 笠間クラインガルテンの運営(図1)

笠間K Gには宿泊施設付き及び日帰りの市民農園と、そば処と直売所の4つの施設がある。これらは笠間市が管理運営を行い、嘱託職員やパート、さらに利用者に対して栽培指導を行う栽培講習員が運営に協力している。また、直売所で販売している農産物は、笠間市内の農家等が出荷をしている。笠間K Gでは1区画3グループによる利用が原則である。年間利用料40万円を払うことで、笠間ならではの農村景観の中での菜園活動はもちろん、笠間K G内で行われる栽培講習会や様々なイベントに参加でき、その際には周辺住民との交流が期待できる。

3. 利用者の属性(図2)

年齢は50~60代が大半で、職業は会社員と無職が多いことから、定年前後の人が多いと考えられる。居住地は首都圏周辺が多く、自宅からの所要時間は2時間台が多い。来訪形態は夫婦が最も多く、家族と子供同伴の家族がほぼ同

率で分かれている。笠間K G利用以前は、K Gについてほとんどの人が知らなかったと回答し、農作業経験やグリーン・ツーリズム(以下G T)参加経験はどちらもいない人が多かった。

4. 利用者の意向と属性との関係

利用者が笠間K Gに求めるのは、主に交流の機会、菜園活動、農村空間での滞在の3つと考えられる(図3)。それらへの意向の強弱と有意な関係にある属性を表1に示した。以下、時間距離、利用形態、そして笠間の芸術・景観およびG T参加経験についてより詳しく見る。

(1) 時間距離

遠方の利用者は、頻繁に通えないことが菜園活動を行う上での障害となるために、その意向が弱くなる。だからこそ、相対的に交流への意向が強くなったと考えられる。近場の利用者は、それとは反対の傾向にあると考えられる。

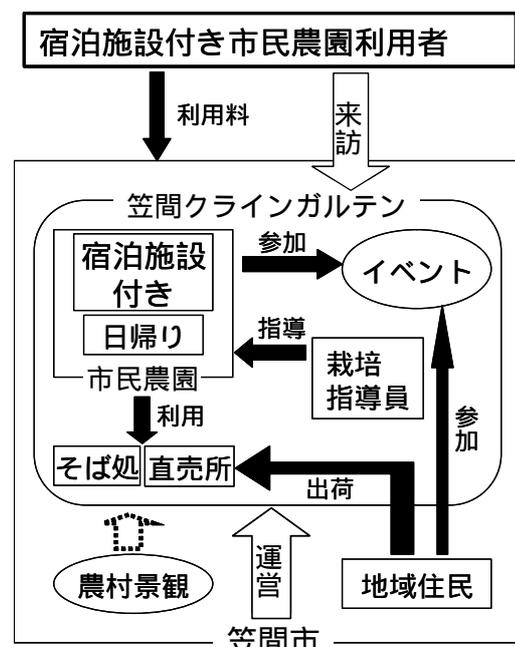


図1 笠間K Gの運営体制

(2) 利用形態

子連れ(子供の教育を目的とする家族)の利用者は、子供の環境教育の場としてKGでの様々な体験を利用するために、交流への意向が強いと考えられる。個人利用者は、区画内での閉鎖的な利用が交流への意向を弱め、同時に個人の空間を持ち、農村空間に興味を示さないことが、滞在の意向を弱めていると考えられる。

(3) 笠間の芸術・景観

笠間の農村景観を求める利用者は、笠間KG内で過ごす傾向があり、他の利用者や周辺住民と触れ合う機会を多く持つ。このことが交流への意向が強い要因であると考えられる。笠間の芸術面を求める利用者は、いつでも芸術面に触れ合える環境にいることが重要であり、そこで

余暇を過ごすことが第一の目的である。このことが滞在の意向を強くすると思われる。

(4) GT参加経験

GT参加経験がある利用者は、全員がKGをGTの一種とみなしていた。このことから過去のGT活動で行ったような、農作業体験や農村景観の中で余暇を過ごすなどをKGに対しても期待しているのではないかと考えられる。

5. おわりに

以上のように笠間KG利用者の実態と意向について把握した。今後は利用者の満足度について検討する必要がある。

本報の調査に際してご協力を頂きました笠間KG利用者の皆様ならびに、森望氏をはじめ笠間市役所の皆様に謝意を表します。

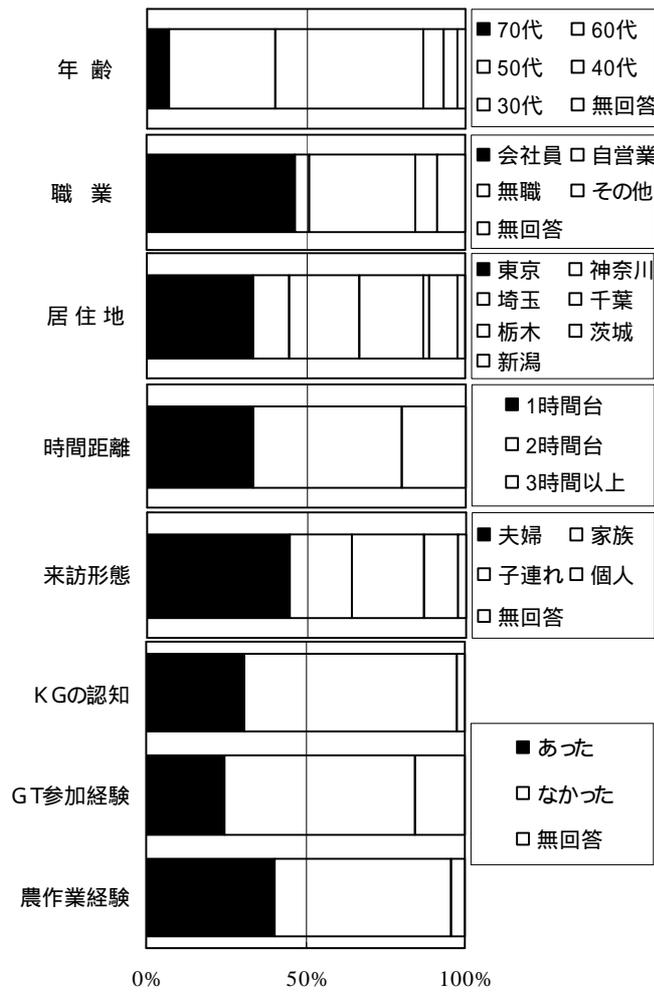


図2 利用者の属性

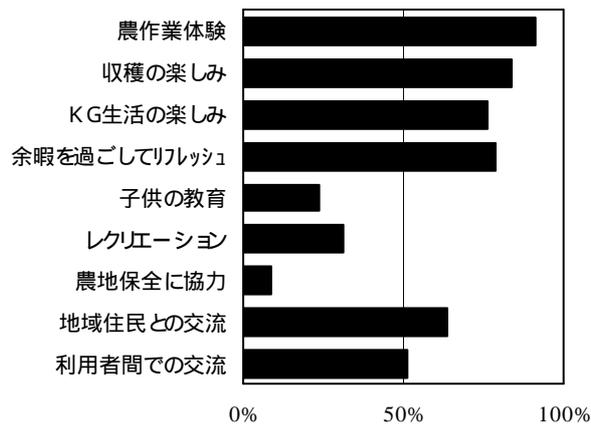


図3 利用者の笠間KGに対する利用意向

表1 利用者の笠間KGに対する主な利用意向と有意な関係を持つ属性

属性	意向が強い		意向が弱い	
	3時間以上	3時間未満	3時間未満	3時間未満
交流の機会	3時間以上	*	3時間未満	*
	子連れ利用	**	個人で利用	**
	農村景観を求める	**		
菜園活動	1時間台	*	2時間以上	*
	会社員	*	無職	**
	GT参加経験あり	**		
農村空間での滞在	笠間の芸術面を求める	*	個人で利用	**
	GT参加経験あり	*		

(²検定：10%有意を*，5%有意を**)